

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 18 年 7 月 20 日 (2006.7.20)

【公開番号】特開 2006-48350 (P2006-48350A)
 【公開日】平成 18 年 2 月 16 日 (2006.2.16)
 【年通号数】公開・登録公報 2006-007
 【出願番号】特願 2004-228015 (P2004-228015)
 【国際特許分類】

G 0 5 B 19/418 (2006.01)

G 0 6 F 3/12 (2006.01)

【F I】

G 0 5 B 19/418 Z

G 0 6 F 3/12 C

G 0 6 F 3/12 D

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 6 月 6 日 (2006.6.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】スケジュール管理システムと、スケジュール管理サーバ及びスケジュール管理方法

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ネットワークを介して接続された複数の装置による作業スケジュールを管理するスケジュール管理サーバであって、

前記複数の装置のうち少なくともいずれかの装置で実行すべきジョブの入力を受け付ける受付手段と、

前記受付手段が受け付けた前記ジョブを前記複数の装置に実行させるための作業スケジュールを設定するスケジュール設定手段と、

前記スケジュール設定手段が設定した前記作業スケジュールに基づいて、前記各装置によりジョブを実行させるジョブ実行手段と、

前記ジョブの実行中に前記複数の装置のうちいずれかの装置でエラーが発生した場合、前記エラーの内容に基づいて、前記エラーが発生した装置にて実行可能な作業内容を抽出する抽出手段と、

前記抽出手段により抽出された作業内容が複数存在する場合、前記エラーが発生した装置に対して前記複数の作業内容のいずれかを選択させる指示をする指示手段とを有し、

前記スケジュール設定手段は、前記指示手段の指示に応じて前記エラーが発生した装置にて選択された作業内容に従って、前記作業スケジュールを更新することを特徴とするスケジュール管理サーバ。

【請求項 2】

ネットワークを介して接続された複数の装置による作業スケジュールを管理するスケジ

ュール管理サーバであって、

前記複数の装置のうち少なくともいずれかの装置で実行すべきジョブの入力を受け付ける受付手段と、

前記受付手段が受け付けた前記ジョブを前記複数の装置に実行させるための作業スケジュールを設定するスケジュール設定手段と、

前記スケジュール設定手段が設定した前記作業スケジュールに基づいて、前記各装置によりジョブを実行させるジョブ実行手段と、

前記ジョブの実行中に前記複数の装置のうちいずれかの装置でエラーが発生した場合、前記エラーが発生した装置が実行すべきジョブを他の装置に割り当てるかどうかを当該装置に選択させる指示をする指示手段とを有し、

前記スケジュール設定手段は、前記指示手段の指示に応じて前記エラーが発生した装置にて当該装置が実行すべきジョブを他の装置に割り当てると選択された場合は、前記エラーが発生した装置が実行すべきジョブを前記他の装置に割り当てるように前記作業スケジュールを更新することを特徴とするスケジュール管理サーバ。

【請求項 3】

前記指示手段は、前記抽出手段が抽出した前記複数の作業内容に所定の優先順位をつけて前記エラーが発生した装置に選択させる指示をすることを特徴とする請求項 1 に記載のスケジュール管理サーバ。

【請求項 4】

前記エラーが発生した装置に関する前記エラーの発生回数を計数する計数手段を更に有し、

前記指示手段は、前記エラーが発生した装置でエラーが発生した場合であって前記計数手段が計数する前記エラーが発生した装置に関するエラーの発生回数が所定回数以上になった場合に、前記エラーが発生した装置に対して前記複数の作業内容のいずれかを選択させる指示をすることを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 項に記載のスケジュール管理サーバ。

【請求項 5】

前記指示手段が前記エラーが発生した装置に対して前記指示をしてから前記指示に対する選択がされるまでの時間を計時する計時手段を更に有し、

前記スケジュール設定手段は、前記計時手段が計時する時間が所定時間となったことに応じて、前記複数の作業内容のうち予め定められた作業内容に従って、前記作業スケジュールを更新することを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 項に記載のスケジュール管理サーバ。

【請求項 6】

前記複数の装置は、少なくともシートに画像を記録する画像記録装置及び前記画像記録装置により画像が記録されたシートに所定のシート処理を実行するシート処理装置を含むことを特徴とする請求項 1 乃至 5 のいずれか 1 項に記載のスケジュール管理サーバ。

【請求項 7】

前記指示手段は、前記エラーが発生した装置の操作部に前記複数の作業内容のいずれかを選択させるための表示をさせるよう前記指示をすることを特徴とする請求項 1 に記載のスケジュール管理サーバ。

【請求項 8】

複数の装置と、前記複数の装置による作業スケジュールを管理するスケジュール管理サーバとをネットワークを介して接続するスケジュール管理システムであって、

前記複数の装置のうち少なくともいずれかの装置で実行すべきジョブの入力を受け付ける受付手段と、

前記受付手段が受け付けた前記ジョブを前記複数の装置に実行させるための作業スケジュールを設定するスケジュール設定手段と、

前記スケジュール設定手段が設定した前記作業スケジュールに基づいて、前記各装置によりジョブを実行させるジョブ実行手段と、

前記ジョブの実行中に前記複数の装置のうちいずれかの装置でエラーが発生した場合、前記エラーの内容に基づいて、前記エラーが発生した装置にて実行可能な作業内容を抽出する抽出手段と、

前記抽出手段により抽出された作業内容が複数存在する場合、前記エラーが発生した装置に対して前記複数の作業内容のいずれかを選択させる指示をする指示手段とを有し、

前記スケジュール設定手段は、前記指示ユニットの指示に応じて前記エラーが発生した装置にて選択された作業内容に従って、前記作業スケジュールを更新することを特徴とするスケジュール管理システム。

【請求項 9】

複数の装置と、前記複数の装置による作業スケジュールを管理するスケジュール管理サーバとをネットワークを介して接続するスケジュール管理システムであって、

前記複数の装置のうち少なくともいずれかの装置で実行すべきジョブの入力を受け付ける受付手段と、

前記受付手段が受け付けた前記ジョブを前記複数の装置に実行させるための作業スケジュールを設定するスケジュール設定手段と、

前記スケジュール設定手段が設定した前記作業スケジュールに基づいて、前記各装置によりジョブを実行させるジョブ実行手段と、

前記ジョブの実行中に前記複数の装置のうちいずれかの装置でエラーが発生した場合、前記エラーが発生した装置が実行すべきジョブを他の装置に割当ててどうかを前記エラーが発生した装置に選択させる指示をする指示手段とを有し、

前記スケジュール設定手段は、前記指示手段の指示に応じて前記エラーが発生した装置にて、前記エラーが発生した装置が実行すべきジョブを他の装置に割当てると選択された場合は、前記エラーが発生した装置が実行すべきジョブを前記他の装置に割当てるように前記作業スケジュールを更新することを特徴とするスケジュール管理システム。

【請求項 10】

ネットワークを介して接続された複数の装置による作業スケジュールを管理するスケジュール管理方法であって、

前記複数の装置のうち少なくともいずれかの装置で実行すべきジョブの入力を受け付ける受付工程と、

前記受付工程にて受け付けた前記ジョブを前記複数の装置にて実行させるための作業スケジュールを設定するスケジュール設定工程と、

前記スケジュール設定工程にて設定した前記作業スケジュールに基づいて、前記各装置によりジョブを実行させるジョブ実行工程と、

前記ジョブの実行中に前記複数の装置のうちいずれかの装置でエラーが発生した場合、前記エラーの内容に基づいて、前記エラーが発生した装置にて実行可能な作業内容を抽出する抽出工程と、

前記抽出工程で抽出された作業内容が複数存在する場合、前記エラーが発生した装置に対して前記複数の作業内容のいずれかを選択させる指示をする指示工程と、

前記指示工程における指示に応じて前記エラーが発生した装置にて選択された作業内容に従って、前記作業スケジュールを更新するスケジュール更新工程と、
を有することを特徴とするスケジュール管理方法。

【請求項 11】

ネットワークを介して接続された複数の装置による作業スケジュールを管理するスケジュール管理方法であって、

前記複数の装置のうち少なくともいずれかの装置で実行すべきジョブの入力を受け付ける受付工程と、

前記受付工程にて受け付けた前記ジョブを前記複数の装置に実行させるための作業スケジュールを設定するスケジュール設定工程と、

前記スケジュール設定工程にて設定した前記作業スケジュールに基づいて、前記各装置によりジョブを実行させるジョブ実行工程と、

前記ジョブの実行中に前記複数の装置のうちいずれかの装置でエラーが発生した場合、前記エラーが発生した装置が実行すべきジョブを他の装置に割当ててどうかを前記エラーが発生した装置に選択させる指示をする指示工程と、前記指示工程における指示に応じて前記エラーが発生した装置にて前記エラーが発生した装置が実行すべきジョブを他の装置に割当てると選択された場合は、前記エラーが発生した装置が実行すべきジョブを前記他の装置に割当てるように前記作業スケジュールを更新するスケジュール更新工程と、を有することを特徴とするスケジュール管理方法。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

本発明は、ネットワークを介して接続された複数の装置間での作業スケジュールを管理するスケジュール管理システムと、スケジュール管理サーバ及びスケジュール管理方法に関するものである。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

本発明は上記問題点に鑑みてなされたもので、本願は発明の特徴は、ジョブの実行中にある装置でエラーが発生した場合、その装置で対処方法を選択させることができるスケジュール管理システムと、スケジュール管理サーバ及びスケジュール管理方法を提供することにある。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

本発明の一態様に係るスケジュール管理サーバは以下のような構成を備える。即ち、ネットワークを介して接続された複数の装置による作業スケジュールを管理するスケジュール管理サーバであって、

前記複数の装置のうち少なくともいずれかの装置で実行すべきジョブの入力を受け付ける受付手段と、

前記受付手段が受け付けた前記ジョブを前記複数の装置に実行させるための作業スケジュールを設定するスケジュール設定手段と、

前記スケジュール設定手段が設定した前記作業スケジュールに基づいて、前記各装置によりジョブを実行させるジョブ実行手段と、

前記ジョブの実行中に前記複数の装置のうちいずれかの装置でエラーが発生した場合、前記エラーの内容に基づいて、前記エラーが発生した装置にて実行可能な作業内容を抽出する抽出手段と、

前記抽出手段により抽出された作業内容が複数存在する場合、前記エラーが発生した装置に対して前記複数の作業内容のいずれかを選択させる指示をする指示手段とを有し、

前記スケジュール設定手段は、前記指示手段の指示に応じて前記エラーが発生した装置にて選択された作業内容に従って、前記作業スケジュールを更新することを特徴とする。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 3

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 1 3 】

本発明の一態様に係るスケジュール管理システムは以下のような構成を備える。即ち、
複数の装置と、前記複数の装置による作業スケジュールを管理するスケジュール管理サ
ーバとをネットワークを介して接続するスケジュール管理システムであって、

前記複数の装置のうち少なくともいずれかの装置で実行すべきジョブの入力を受け付け
る受付手段と、

前記受付手段が受け付けた前記ジョブを前記複数の装置に実行させるための作業スケジ
ュールを設定するスケジュール設定手段と、

前記スケジュール設定手段が設定した前記作業スケジュールに基づいて、前記各装置に
よりジョブを実行させるジョブ実行手段と、

前記ジョブの実行中に前記複数の装置のうちいずれかの装置でエラーが発生した場合、
前記エラーの内容に基づいて、前記エラーが発生した装置にて実行可能な作業内容を抽出
する抽出手段と、

前記抽出手段により抽出された作業内容が複数存在する場合、前記エラーが発生した装
置に対して前記複数の作業内容のいずれかを選択させる指示をする指示手段とを有し、

前記スケジュール設定手段は、前記指示ユニットの指示に応じて前記エラーが発生した
装置にて選択された作業内容に従って、前記作業スケジュールを更新することを特徴とす
る。

【手続補正 7】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 4

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 1 4 】

本発明の一態様に係るスケジュール管理方法は以下のような工程を備える。即ち、
ネットワークを介して接続された複数の装置による作業スケジュールを管理するスケジ
ュール管理方法であって、

前記複数の装置のうち少なくともいずれかの装置で実行すべきジョブの入力を受け付け
る受付工程と、

前記受付工程にて受け付けた前記ジョブを前記複数の装置にて実行させるための作業ス
ケジュールを設定するスケジュール設定工程と、

前記スケジュール設定工程にて設定した前記作業スケジュールに基づいて、前記各装置
によりジョブを実行させるジョブ実行工程と、

前記ジョブの実行中に前記複数の装置のうちいずれかの装置でエラーが発生した場合、
前記エラーの内容に基づいて、前記エラーが発生した装置にて実行可能な作業内容を抽出
する抽出工程と、

前記抽出工程で抽出された作業内容が複数存在する場合、前記エラーが発生した装置に
対して前記複数の作業内容のいずれかを選択させる指示をする指示工程と、

前記指示工程における指示に応じて前記エラーが発生した装置にて選択された作業内容
に従って、前記作業スケジュールを更新するスケジュール更新工程と、
を有することを特徴とする。

【手続補正 8】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 5

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 1 5 】

本発明によれば、ネットワークに複数の装置が接続されているとき、これら複数の装置によるジョブを処理するための作業スケジュールを統一的に管理できるシステム及びスケジュール管理サーバが提供できる。